



小田小だより

平成27年 1月号

〒236-0052 横浜市金沢区富岡西1丁目69番1号 TEL 045(775)3011

<http://www-local.edu.city.yokohama.jp/sch/es/koda/>

横浜市立小田小学校

「生きる力」と「心でしか見えないもの」

～羊(ひつじ)年に思いを寄せて～

学校長 木村 昭雄



保護者の皆様、地域の皆様、明けましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



今年は十二支の中で八番目に数えられている未(ひつじ)年です。未年生まれの人「穏やかで人情に厚い」と言われ、未年は「群れをなす羊のように、家族が安泰で平和に暮らせる縁起のよい年」と言われています。古代の中国では、羊の肉は重要な栄養源であったため、「羊+食」で「養(やしなう)」という漢字ができました。また、羊の姿は優しく堂々としていて、緑の草原の中でも白く見えやすいことから、「羊+大」で「美(うつくしい)」という漢字や、「羊+羽」で空高く羽ばたく意味の「翔(かける)」という漢字ができました。

未年の今年が、皆様にとって幸せな一年となり、子どもたち一人ひとりにとっても心と体の栄養を十分に吸収し、優しく立派に成長できる一年となりますよう祈念しております。

ところで、お子さんたちはどんな目標をもってこの一年を送ろうと考えているのでしょうか。目標をもって生きるということは人間にとってとても大切なことです。何故ならそれは、生きる意味を見出したり、生き甲斐のもとになったりするからです。

しかし、たとえどんな目標でも、それを達成することは、山を登ることによく似ています。高台のような山を目指す人、神奈川県で一番高い丹沢山地にある蛭ヶ岳を目指す人、そして日本一の富士山を目指す人・・・。

漫画家ジョージ秋山さんの代表作「浮浪雲(はぐれぐも)」の中で、学問を志しながら身の入らない息子に、父親は次のように諭しています。「富士山に登ろうと決めた人だけが富士山に登ったんです。散歩のついでに登った人は一人もいませんよ」

山は異なっても、みな、その山に登ることを決意して登るのです。殊に、目指す山が高ければ高いほど、強い決意が必要です。努力して目標を達成できたときは、きっと頂上制覇の気持ちにも似て清々しい気持ちになることでしょう。どうかお子さんたちに、目標に向かって頑張っていくその積み重ねこそが、「生きる力」となっていくことを諭してあげてください。



科学が大好きだった教え子から、「私の今年の目標は、この世の中がどんなものからできているのかを調べてみることです。私たちが見たり感じたりできる物質は全宇宙をつくっている物質のわずか15%に過ぎません。残りの85%は、私たちの身のまわりにあっても意識できないもの、つまりダークマター(暗黒物質)だと言われています。それについて調べて、今年は論文にまとめてみるつもりです」との年賀状が届きました。

彼の年賀状を読みながら、私はふと次のようなフレーズを思い出したのです。

「本当に大切なものは目に見えない」これは、フランスの作家サン＝テグジュペリの有名な小説『星の王子さま』に出てくる一節です。物質的な世界でも人間の世界でも、私たちが目で見て認識できるものはほんのわずかなことばかりで、私たちにとって理解しやすい特殊な例だけを見ているといってもよいでしょう。

物質的な世界でも人間の世界でも、「本当に大切なものは目に見えない」ことが多いのです。物質が存在できるのも私たちが今ここに元気でいられるのも、実は「目に見えないもの」との結びつきやかかわり合いがあるからです。物質の世界では、ダークマター(暗黒物質)がその役割を果たしているようです。

それでは、人間の世界では何でしょう？サン＝テグジュペリは、「心でしか見ることができないもの」だと言っています。子どもたちにはぜひ今年、この心でしか見ることのできない自分にとって大切なものが何かを、探してみたいと思っています。

保護者の皆様、地域の皆様、昨年同様、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。